

9 がん

健やか山梨21 -2008年版-

<現状と課題>

- がん死亡者は死亡者数の約3割を占める
- 市町村で行っているがん検診の受診率は20~30%
- 精密検査受診率は73.5%

基本指針

《取り組みの方向性》

- がんについての正しい知識の普及
- がん検診受診についての普及啓発
- 要精密検査者の医療受診勧奨
- 禁煙支援の実施（5 たばこの項目参照）

◆ 評価

目標設定	対象	目標値	ベースライン値	中間評価	直近実績値	評価
がん検診の受診率	胃がん	50%以上	20.7% (H17)	-	15.3% (H22)	D
	子宮がん	50%以上	28.9% (H17)	-	28.5% (H22)	C
	乳がん	50%以上	22.8% (H17)	-	28.3% (H22)	B
	肺がん	50%以上	40.2% (H17)	-	35.3% (H22)	D
	大腸がん	50%以上	25.2% (H17)	-	26.6% (H22)	C
精密検査受診率の増加		100%	73.5% (H17)	-	76.0% (H22)	B
がん死亡者の減少 75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)	男性	10%減少	86.3 (H17)	-	78.2 (H22)	B
	女性					

A 目標に達した
D 悪化している

B 目標値に達していないが改善傾向にある
E 評価困難

C 変わらない

【現状と課題】

○がん検診受診率及び精検受診率の向上を図る必要がある。がん対策推進計画の個別目標にも掲げており、市町村や企業、団体及び関係機関と連携し、取組み強化を図っているが、上昇傾向ではあるものの目標値には達していない。がん検診を受けない理由が「必要性がない。」「暇がない。」などであることから、正しい知識の普及や受けやすい環境作りを受診勧奨と併せて推進する必要がある。

【今後の方向性】

○これまでの方向性の取組みを更に推進していく。このため市町村や企業、団体及び教育機関や関係機関との連携強化を図っていく。また、精検の受診勧奨を更に強化するため市町村や検診機関との連携・支援を行っていく。

【参考】 健やか山梨21推進会議、構成団体の取組みの一部(H23)

健やか山梨21推進会議	がん検診受診率向上ポスターのバス車内掲示と配布
山梨県薬剤師会	がん検診受診率向上普及啓発
山梨県厚生農業協同組合連合会	ピンクリボンキャンペーン
山梨県健康管理事業団	がん制圧街頭キャンペーン、県民の日無料検診・相談
市町村	がん検診の実施、精密検査受診奨励